仕　様　書

案件番号	223

見積書提出期限	質疑書提出期限	同等品選定期限	地域要件
令和８年11月27日 午後３時	令和８年11月24日 正午	令和８年11月20日	市内業者

案件名　　消防団員防火衣

品　　名	消防団員防火衣					
数量単位	３着（Ｌ：１着、ＬＬ：１着、３Ｌ：１着）					
規　格　等	別紙仕様書のとおり					
付属品等	なし					
納入場所	消防総務課					
納入期限	令和９年３月３１日					
納入及び設置方法	納品のみ					
撤去及び処分方法	特になし					
環境配慮に関する条件	特になし					
参考物品	本　　体	消防団員用多機能防火衣　ＦＩＲＥ　ＬＩＧＨＴ-ＦＶ型・（株）赤尾				
	付属品等	-				
同等品の可否	（可）		不可			
添付資料	-					
説　明　会	要		（不要）			
特記事項	背面に要文字入れ『今治市消防団〇〇方面隊』					
物件詳細確認先	部課	消防本部総務課	担当者	武田	連絡先	0898-32-2755

【注意事項】

1　上記参考物品以外の同等品を選定する場合には、同等品選定期限までに同等品承認申請書と、選定する同等品に規格や詳細がわかるカタログ等を要求課まで提出し、承認を受けてから見積ること。

2　上記に記載している仕様（納入、組立、設置、検収及び撤去等）に掛かる費用を含めること。

3　落札業者は、納入日等について要求担当課と打ち合わせのうえ納入すること。

4　参加を希望する案件について質疑がある場合には、仕様書に記載の質疑書提出期限までに契約課まで、案件番号と案件名を明記したうえで質疑書を提出すること。（提出方法はＦＡＸ又は電子メールで受け付けます。）

5　参加を希望する案件の見積書を見積書提出期限までに市役所庁舎第２別館７階契約課まで書留郵便又は持参により提出すること。

Ｒ７・８年度入札参加資格申請（入力表Ｂ）に物品希望業種として、上記物品が含まれていること。

但し、含まれていない場合においては、見積書提出期限までに「建設工事及び物品購入等入札参加資格審査申請書変更届」を提出することにより、参加は可能とする。

なお、物品希望業種に記載ないまま提出した見積書は無効とする。

消防団員防火衣仕様書

令和８年度

今治市消防本部

1　総則

（1）目的

この仕様書は、今治市消防団防火衣について必要な事項を定める。

（2）形式

本消防団防火服は、3D立体デザインを採用したコート型とし、外衣に内衣（裏地）を縫い付け又は脱着式としたものとする。

（3）材料見本

表生地材料見本と、公的機関の防炎製品性能試験結果表及び、主要材料の物性試験表を提示し、確認及び承認を受けること。

（4）見本製品の提出

表生地材料見本の確認後、製品見本を提出し外観や構造縫製仕様などについて説明を行い、確認を受けること。

（5）品質管理

製品は、寸法、形状等が本仕様書の定めるところ同等とし、十分な品質管理を行ったものでなければならない。

2　仕様

外衣本体表生地

（1）織り傷、糸節、汚れ等の品質を損なう欠点がないこと。

（2）外衣本体に使用する表生地は(財)日本防炎協会の防炎製品性能試験（B-Ⅱ型）に適合した素材であること。

ア	混用率	メタ系アラミド繊維	50%以上
		パラ系アラミド繊維	10%以上
		帯電防止加工	JIS L1094
		(配色生地も同等以上)	
イ	染色	原液着色（ネイビー）	
ウ	質量	200ｇ/m^2 以上	
エ	強度	引っ張り 1200N以上	IS05081
		引き裂き 100N以上	IS04674
オ	表面湿潤性	撥水度 4以上	IS04920
カ	防炎性	残炎時間 2秒以下	IS015025
		残じん時間 2秒以下	IS015025

（3）外衣本体に使用する蛍光色（外衣の部分パーツ）素材は下記の規格同等とすること。

ア	素材	難燃性繊維
		○残炎時間 0
		○余じん時間 5秒以下

イ	質量	230g/㎡以上
ウ	強度	引っ張り 1000N以上
エ	撥水度	５級以上
オ	限界酸素指数	30 以上
カ	カラー	蛍光イエロー
キ	洗濯方法	水洗い洗濯
ク	洗濯収縮率	寸法変化率±５％（±３％）以内　　ISO5077

内衣（裏地）生地

織り傷、糸節、汚れ等の品質を損なう欠点がないこと。

その他の材料

（1）反射テープ　　ガラス繊維混紡基布のイエロー色 75 巾を使用すること。
（2）面ファスナー　　難燃性のある YKK、FA タイプを使用すること。
（3）フロントファスナー　YKK エバーブライトファスナー（光沢研磨や防錆処理、両面クリア塗装を施したもの）とすること。
（4）縫い糸　　縫い糸はメタ系アラミド 40 番糸を使用すること。

構　造

（1）動的寸法を基本とした３D 構造の特殊立体デザインとし、運動機能性、安全性快適性等を取り入れた構造とする。
（2）視認性向上の為、部分パーツに蛍光色素材を使用すること。ただしメタ系アラミドを混紡した難燃素材で、限界酸素指数 31 以上のものとすること。
（3）外衣
コート型、スタンド襟（チンフラップ付き）、前立マジックテープ止め付きフロントファスナー開閉式、安全帯ベルト通し（３ヶ所）、マチつき大型アウトポケット、携帯無線機収納胸ポケット及び PT フック付き、胸、背、裾、袖口に 75㎜ マルチカラー反射テープ付き。

襟
ア　一枚襟とし、中に防水及び補強用芯地としてアルミコーティング生地を入れること。
イ　周囲は地縫い返しを行い、飾りステッチをいれること。
ウ　襟幅は中央 12ｃｍ先端部で 10ｃｍとし、上前側にチンストラップを取り付け、面ファスナー開閉式とすること。
エ　襟付け部分内側に、襟吊りを取り付けること。

前身頃
ア　面ファスナーとフロントファスナーを併用した開閉式とする。
イ　上前にマイクフックを取り付けること。
ウ　胸部、裾部に反射テープを取り付けること。（二重縫い）
エ　左胸にマチつき面ファスナー開閉式フラップ付アウトポケットを付けること。

オ　左右腰部に、面ファスナー開閉式のフラップ付アウトポケットを取り付けること。外側と下側をマチ付とし外側は面ファスナーを取り付けること。下側にはハトメを２ケ取り付けること。

袖　　ア　袖口に水よけ布（アルミコーティング生地）、先端にはアラミド100％ニットを取り付けること。

その他　ア　ベルト通しループは、前（９ｃｍ×５ｃｍ）２個、後ろ中央（９ｃｍ×10ｃｍ）１個とする。（ただし安全帯バックルにより変更する）

イ　背中に「今治市消防団○○方面隊」丸ゴシック熱圧着ネームを入れること。

内衣（裏地）

ア　内衣（裏地）を外衣表生地に縫い付け、肩部外側に防水性のあるアルミコーティング生地を付けること。

イ　下部のパイピングテープはアラミド素材を使用すること。

その他　ア　氏名、所属、取り扱い、洗濯方法等の表示、については内容詳細決定後に指定位置に取り付けるものとする。

寸　法

	M	L	ＬＬ	3L*
着　丈	90	96	102	105
胸　囲	120	126	132	138
肩　巾	50	52	54	56
袖　丈	54.5	57.5	60.5	62
裄　丈	79.5	83.5	87.5	90
裾　囲	128	134	144	146

＊　３Ｌサイズ(おおよそ身長185cm体重100㎏以上)は特注とする。

＊　単位cm、寸法許容差は±５％とする。

縫　製

１　各部の縫い合わせは、縫い目の目飛び、外れ等がないものであること。

２　縫い代は、各部分に適した分量で、オーバーロックを施すこと。

３　強度を必要とする箇所に、カン抜き止めミシンを入れること。

４　地縫い、飾り縫いの始めと終わりには、必ず返し縫いを入れること。

５　地縫い、飾り縫いの縫い目ピッチは、11針（３ｃｍ間）を標準とすること。

補　則

１　蛍光イエロー配色部分は、あらかじめ協議を行うこと。

２　背文字プリント等については、あらかじめ協議を行うこと。

3　納入時の梱包、包装等については、事前に担当者と協議を行うこと。
4　原則として、仕様書に記載されていない事項は見本品と同じとすること。
5　納入後であっても、生地、縫製に不具合箇所があった場合、受注者負担による修理又は交換を行うこと。
6　入札業者は、入札日の２日前までに、防火服外衣生地について紡績メーカーが発行する出荷引受書及び品質証明書を提出し承認を受けること。
7　落札業者は、落札後、防火服の防護性能について国内公的機関が発行した証明書(写し可)（公財)日本防炎協会による認定書(写し可)を提出すること。
8　落札業者は、消防本部が証明書等の書類提出を要請した場合、納品時までに提出すること。
10　防火服は、日本国内の製品とし、納品時消防本部の要請に応じて、縫製等の検査に応じること。
11　本仕様に記載されていない事項についても、当然と考えられる事項については対応し、疑義が生じた場合は、消防本部担当者と適宜協議する。
12　消防本部の要望に応じて見本品を提示し、承認を得ること。